

2023年3月17日

スズキ、ラグジュアリースクーター 新型「バーグマンストリート 125EX」を国内で発売



バーグマンストリート 125EX

スズキ株式会社は、2022年10月にドイツ・ケルンで開催された「インターモト」で発表したラグジュアリースクーター**新型「バーグマンストリート 125EX」**を3月27日より国内で発売します。

新型「バーグマンストリート 125EX」は、毎日の走りにエレガントなスタイリングとワンランク上の装備を求めるライダー向けの上質な原付二種スクーターです。

スタイリングは、流麗なボディーラインにボディーマウントしたウインドスクリーンやシートに施された赤いステッチなど細部までこだわりの詰まった高級感のあるデザインとし、前後灯火類には視認性の高いLEDランプを採用しました。

エンジンは、力強い加速と優れた燃費性能を両立させた従来のSEP(SUZUKI ECO PERFORMANCE)^{※1}に、停車時にエンジンを自動的に停止させるアイドリングストップシステムと、エンジンを静かに始動させるサイレントスターターシステムを組み込んだSEP-αをスズキとして初めて採用しました。

また、インストルメントパネルはフル液晶ディスプレイを採用し、メーターやインジケーターを見やすく配置しているほか、燃費のよい運転をひと目で確認することができるエコドライブインジケーター^{※2}を装備しました。さらに、リヤキャリア^{※3}を標準装備としたほか、USBソケット^{※4}やヘルメットホルダー2個を装備したシート下トランクスペース^{※5}、シャッター付キーシリンダー、巡航時に足を伸ばすことのできるフットボードやカットフロアボードなどを採用し、日常での使いやすさと高い快適性を実現しました。

新型「バーグマンストリート 125EX」は、3月から4月にかけて大阪・東京・名古屋の3カ所で開催されるモーターサイクルショー^{※6}に出品します。

※1 燃焼効率を上げ、フリクションロスを低減することにより、パワーを落とすことなく低燃費を実現したエンジンの総称です。

※2 燃費の向上を補助するものであり、燃費を向上させるものではありません。

※3 最大積載許容重量 6kg。

※4 定格 5V・2A。アイドリングやエンジン停止中に USB ソケットを使用すると、バッテリーあがりの原因となります。洗車時や雨天時は使用しないでください。また、USB ケーブルを抜き、キャップを取り付けてください。

※5 容量 21.5L、最大積載許容重量 10kg。形状、大きさによりトランクスペースに収納できないヘルメットもあります。形状、大きさによりヘルメットホルダーにかけられないヘルメットもあります。ご購入の際はご確認ください。

※6 第 39 回大阪モーターサイクルショー2023:3月17日から19日までインテックス大阪で開催

第 50 回東京モーターサイクルショー:3月24日から26日まで東京ビッグサイトで開催

第 2 回名古屋モーターサイクルショー:4月7日から9日まで愛知県国際展示場で開催

● 年間目標販売台数 6,500 台(日本国内)

● メーカー希望小売価格(消費税 10%込み)

商品名	エンジン	価格(円)
バーグマンストリート 125EX	4サイクル 124cm ³	317,900

* 価格(リサイクル費用を含む)には、保険料、税金(消費税を除く)、登録等に伴う費用は含まれません。

* 製造事業者/スズキモーターサイクルインディア社 製造国/インド 輸入事業者/スズキ株式会社